

1月16日に発生した新橋・品川駅間の停電による 輸送障害について申し入れを行う！

1月16日の3時50分ごろに発生した新橋・品川駅間の停電により、山手線および京浜東北線の全線をはじめ、東海道線等において長時間にわたる運転見合わせが発生しました。山手線は13時08分に、京浜東北線は12時45分に運転を再開しましたが、約67万3,000人のお客さまに影響を与えたとしており、社会経済活動にも多大な影響を及ぼしました。

東日本ユニオンはJ R 東日本の安全性および安定輸送に対する社会的信頼を大きく損なうものであり、極めて重大な事象であると受け止め、1月19日に経営側へ原因究明と再発防止に向けた取り組みを求める申し入れを提出しました。

<申し入れ内容>

- ・停電が発生した原因と再発防止策を明らかにすること。
- ・山手線および京浜東北線が8時間以上も運転を見合わせた理由を明らかにすること。
- ・今回の事象が営業利益に与えた影響について、具体的に明らかにすること。

金子国土交通相は「J R 東日本には公共交通機関としての自覚を持って、安全・安定輸送の確保に万全を期していただきたい」と語り、速やかな原因究明と再発防止策の策定を指示しています。

あらためて鉄道輸送の社会的責任と使命の重さが問われる！